



# かみいた南 未来会議

ワクワクするような上板橋の将来を  
みんなで考えよう！

第1回 かみいた南未来会議 | 2020.11.28

## 本日のプログラム

かみいた南  
未来会議

### 前提条件を整理しよう

- 上板橋南口はこう変わる！
- 昨年度の意見交換会で出された主な意見の整理
- 検討中の基本方針(案)

### 本日のグループワーク

- みんなで街を歩いて、上板橋の良いところ、課題などを評価しよう
- 将来に引きついでいきたいこと、駅前でやってみたいことなどを出し合おう

ランドスケープアーキテクト  
都市デザイナー



株式会社 オットー・デザイン 代表取締役

1976年生まれ。東京農業大学造園学科及び早稲田大学芸術学校卒業、早稲田大学大学院修了後、アプル総合計画事務所などを経て2016年より現職

早稲田大学 都市・地域研究所 招聘研究員  
早稲田大学芸術学校・関東学院大学非常勤講師

上板橋南口の将来

計画<再開発準備組合によるイメージ図>	施設概要	
	区域面積	約 2.2ヘクタール
	<b>道路</b>	
放射第8号線		(整備済)
画街路第8号線(新設)		幅 16m・長 210m
交通広場(新設)		3,900㎡
区画道路第1号(新設)		幅 9m・長 75m
区画道路第2号(新設)		幅 9m・長 155m
区画道路第3号(新設)		幅 6m・長 85m
区道第2114号線(拡幅)		幅 6m・長 145m
上板橋歩行者専用道路 第1号(新設)		幅 9~13m・長 50m
都市計画駐車場(新設)		0.26ha、地下一層
<div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">                     駅前3,900㎡の広場ができます                 </div>	4,300㎡	店舗・住宅・駐車場 (34,500㎡)
<div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">                     東・西・中街区の開発により、約700戸、約2,000人以上の人が新たに生活することになります                 </div>	東街区 4,200㎡	店舗・住宅・駐車場 (33,500㎡)
	中街区 1,200㎡	店舗・住宅・駐車場 (9,600㎡)
	南街区 600㎡	店舗・事務所 (1,700㎡)



出典: Google Earth

上板橋南口の将来

※数値や表現に不備等があったため一部修正しています。先にご覧になった皆様、誠に申し訳ございません。



## 昨年の意見交換会で出された主な意見

### 第1回意見交換会

### 主なご意見

2019年10月3日(木)

テーマ: 上板橋の将来について

- まちの顔づくりについて: 緑豊か・けやき
- 広場の活用について: 多世代(・新旧住民)が交流するイベント  
演奏会、盆踊り、ちょっと使いのイベント
- 上板橋らしさ: ホットとする、気温が低い気がする
- 駅からの動線: 商店街への動線、ゆとりある動線
- 川越街道までの街並み景観

### 第2回意見交換会

### 主なご意見

2019年12月2日(月)

テーマ: 駅前広場について

#### ①「大事にしていきたいこと・コンセプト」などについて

- 子育て世帯・高齢者にやさしく、支えあい、交流できる空間
- 行きたくなるような場所にしたい(キーワード: 緑豊か・安全・あかるい)
- はじめての人にも分かりやすいまちづくり・回遊性があるまち

#### ②「日常の使い方・設え」などについて

- 駅前広場・商店街・都市計画道路も含めたにぎわい形成が望ましい
- 連絡通路の上下空間は、待ち合わせや雨天時の活動スペースとして活用できないか
- 友達と一緒に広場でランチ・子ども達が外出したくなるスペースとして使いたい

#### ③「イベント活用のイメージ」などについて

- いつでも(日常的に)・簡単な手続きで・気軽にイベントできる空間があるとよい
- 多世代(・新旧住民)が交流するキッカケとしてのイベントが大事(盆踊りなど)

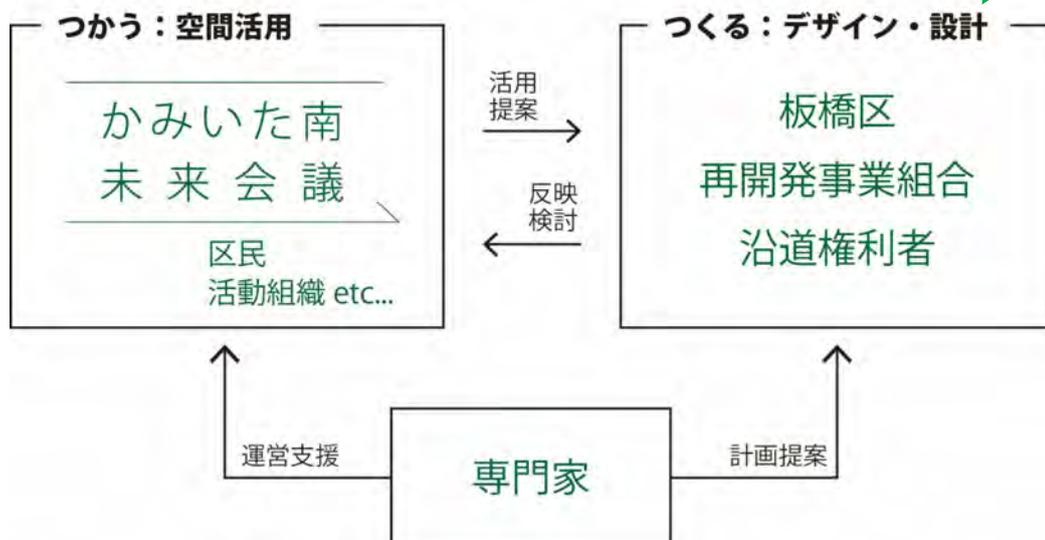


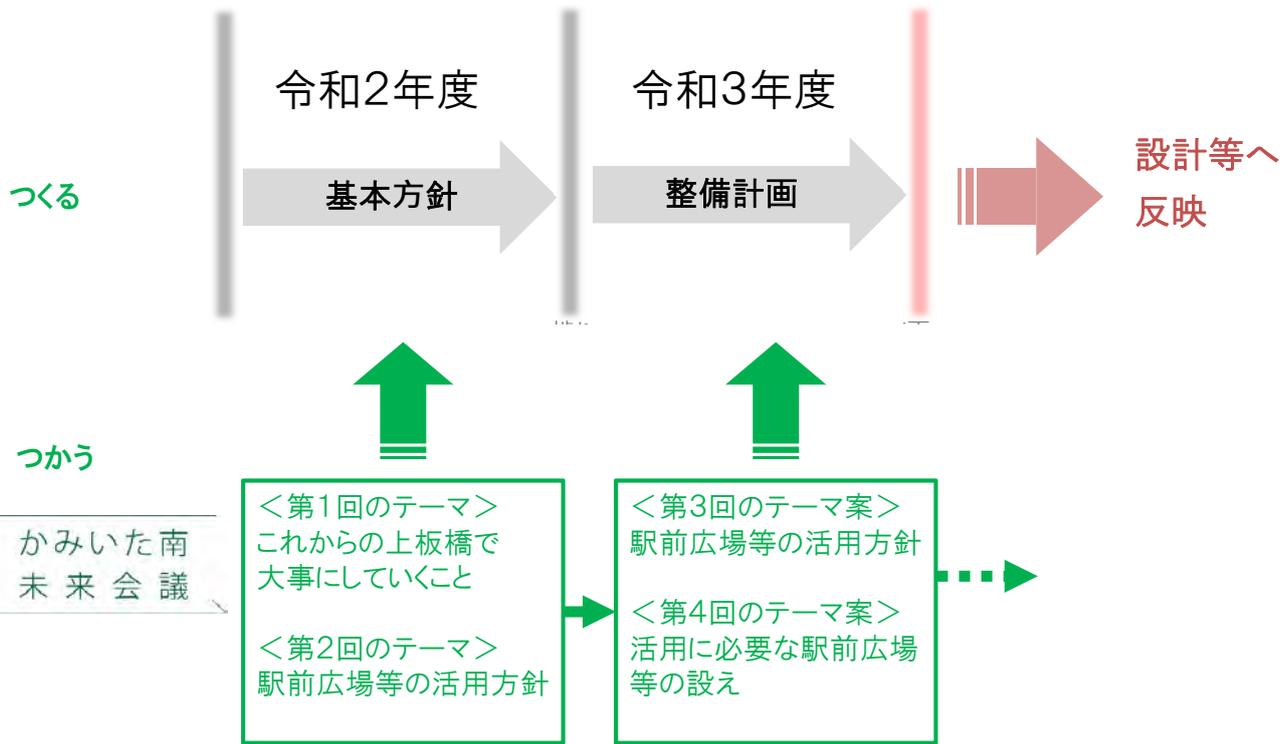
## 基本方針(案)の検討状況

<基本方針(案)とは?>

- 上板橋駅南口の将来のあり方を定めるもので、今年度と来年度で検討を進める予定

### 「つかう」と「つくる」の両輪で進める検討の枠組み





基本方針（案）の検討状況

＜基本方針(案)とは？＞

- ・ 上板橋駅南口の将来の整備方針を定めるもので、今年度と来年度で検討を進める予定

基本条件

上板橋の歴史・文化

- ・ 人の生活が営まれ始めた旧石器時代
- ・ 中山道・板橋宿の繁栄  
⇒ 現上板橋駅周辺は板橋宿を管理する旗本の屋敷が立地
- ・ 東武鉄道開通（1915年）後、現在の商店街が形成される



板橋における位置づけ

- 板橋区都市づくりビジョン
- ・ 「多様な世代が住み続けられる、にぎわいと緑あふれる魅力的なまち」における都市拠点とにぎわい軸（商店街）
  - ・ 区街8号線における新たな街並み形成

板橋区景観計画

- ・ 「“ひと、もの、まち”がバランスよく調和した景観づくり」
- ・ 地域性を活かした個性豊かな景観形成
- ・ 街の顔にふさわしい駅前の景観形成

板橋区公共施設整備景観ガイドライン

- ・ 「まちとのつながりや地域特性を尊重した魅力づくり」
- ・ ゆとりと魅力的な空間づくり
- ・ 緑化や潤いづくり
- ・ 秩序ある魅力的な空間づくり
- ・ 地域特性や周辺との調和に配慮

上板橋南口で大事にしていきたい声

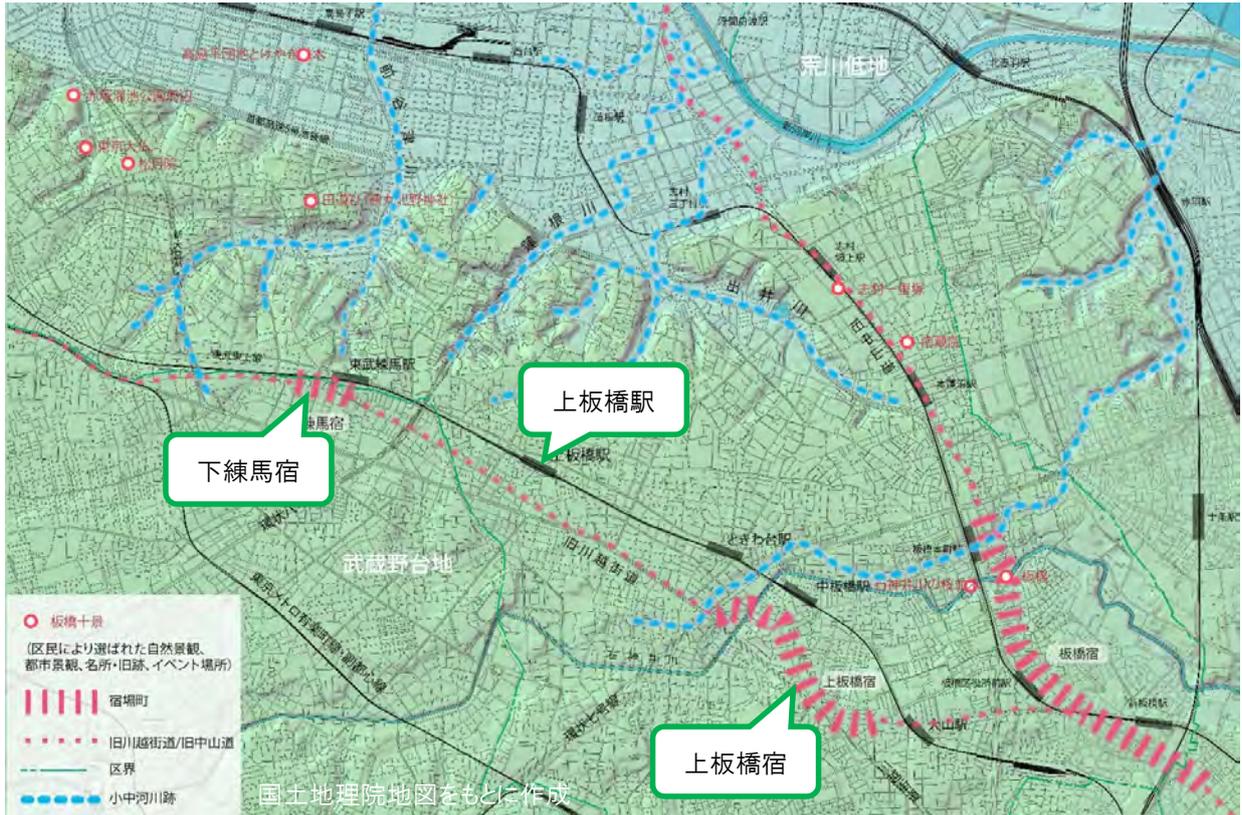
- ・ 多世代が交流する、行きたくなる場所
- ・ 回遊性があるまち
- ・ イベントによる広場活用



公共空間に求められる社会的情勢

- ・ 公共空間の利活用によるエリアマネジメント
- ・ 日常的に利用できる外部空間づくりによる場への愛着
- ・ 短時間の滞在（会話・休憩など）
- ・ 下校時の勉強・調べもの





～地域の特徴～

古代から近世までの  
歴史的資源

上板橋駅南口から南側約1km  
圏内には、石神井川沿いの茂呂  
遺跡や、江戸時代に建立された  
御嶽神社、旧川越街道など、古  
代から近世までの歴史的資源が  
数多く残っている

今も残る屋敷林の名残

五本ケヤキや旧川越街道沿い  
の屋敷の樹木など、七軒家を起  
源とした屋敷林の名残が今でも  
街なかに残っている



旧川越街道



五本ケヤキ



御嶽神社



茂呂遺跡



圓明院

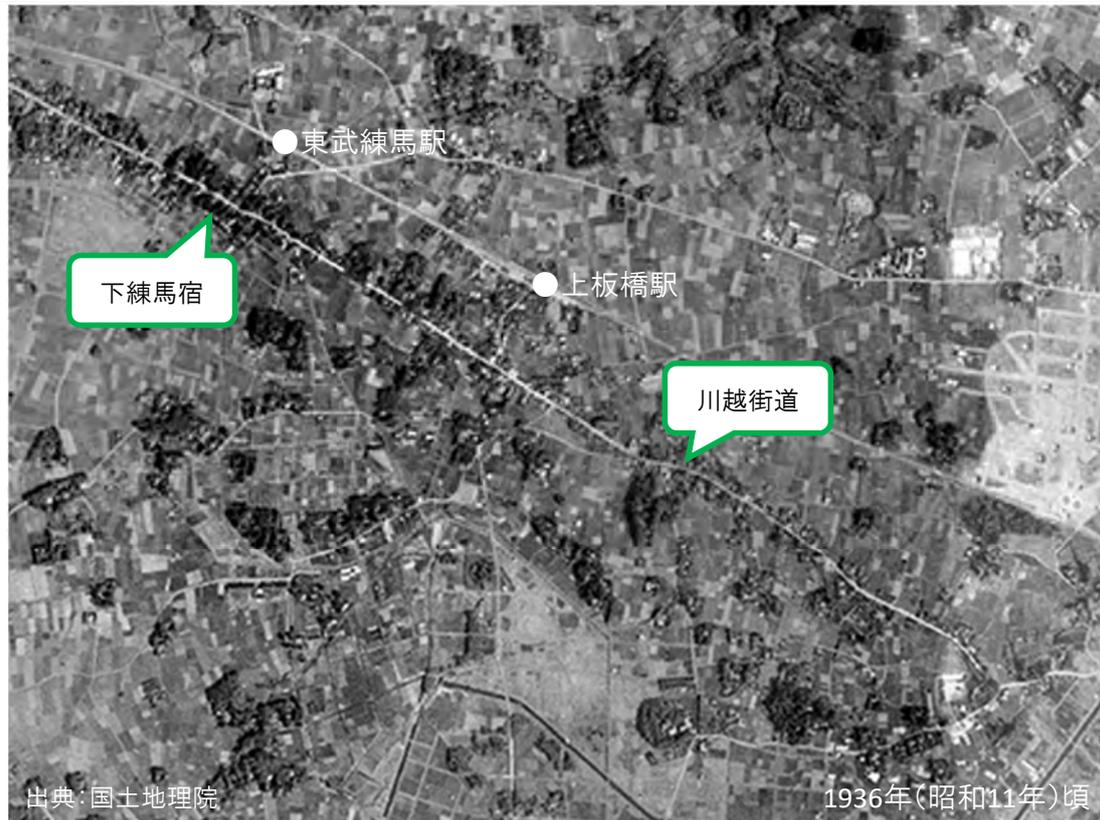


石神井川



出典：国土地理院

明治初期頃



## 基本方針（案）の検討状況

<基本方針(案)とは？>

- 上板橋駅南口の将来の整備方針を定めるもので、今年度と来年度で検討を進める予定

### 基本方針（案）

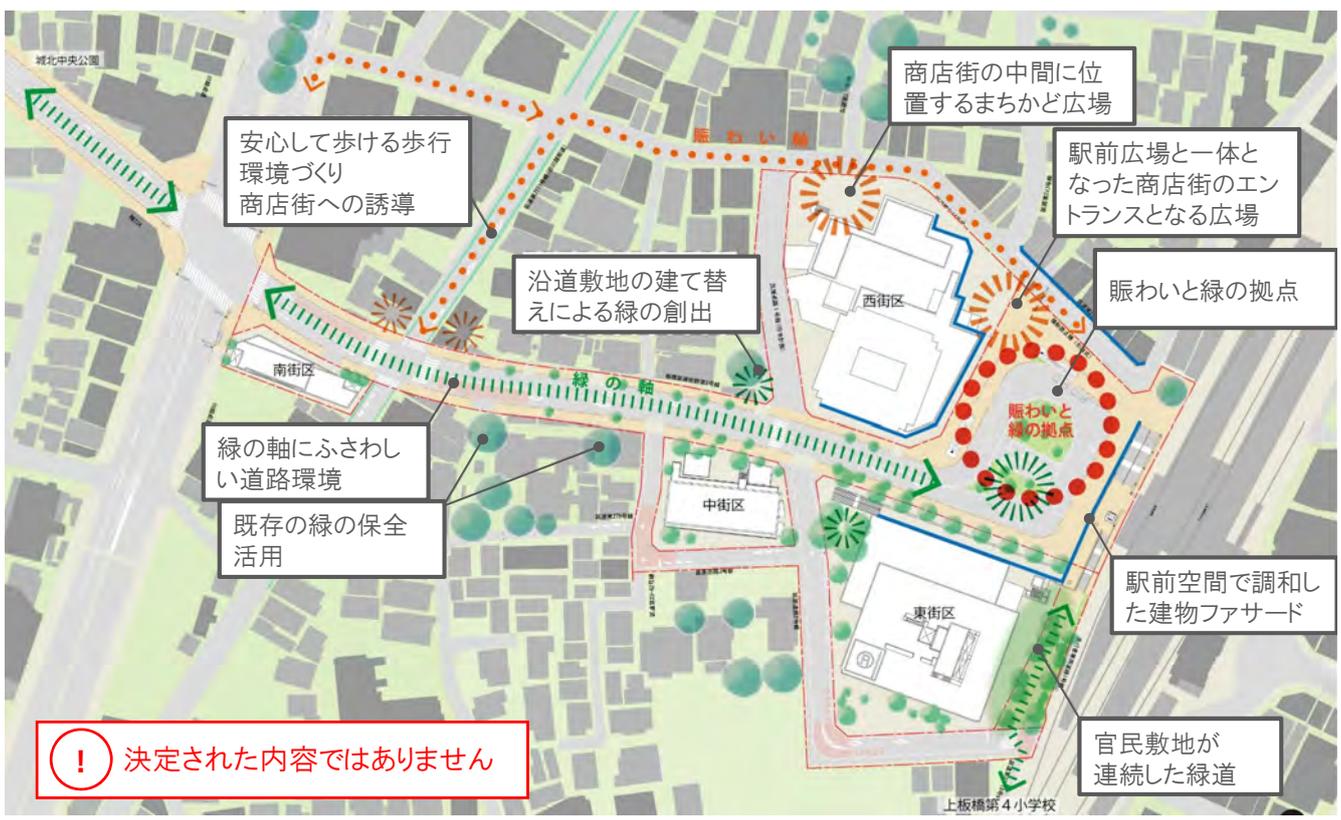
#### 上板橋南口に求められる空間像

- 上板橋駅と川越街道をつなぐ、にぎわい軸の強化と緑の軸の形成
- 2つの軸の拠点としての駅前空間の形成
- 官民敷地が一体となった広場・緑空間の創出や既存の地域資源の活用による街の回遊性の創出
- 将来的なエリアマネジメントを見据えた空間整備の可能性を追求する

#### 駅前空間に求められる空間像

- 上板橋南口の新しい街の顔にふさわしい、暖かみにぎわいある駅前空間
- 商店街のもつヒューマンスケールとの調和が図られた建物ファサード
- 屋敷林をルーツとした上板橋らしい緑環境
- 駅前広場の活用による、にぎわい形成と日常的な場となるような設え
- 駅前街区（東街区・西街区）と統一したストリートファニチャーの設置





本日のグループワーク

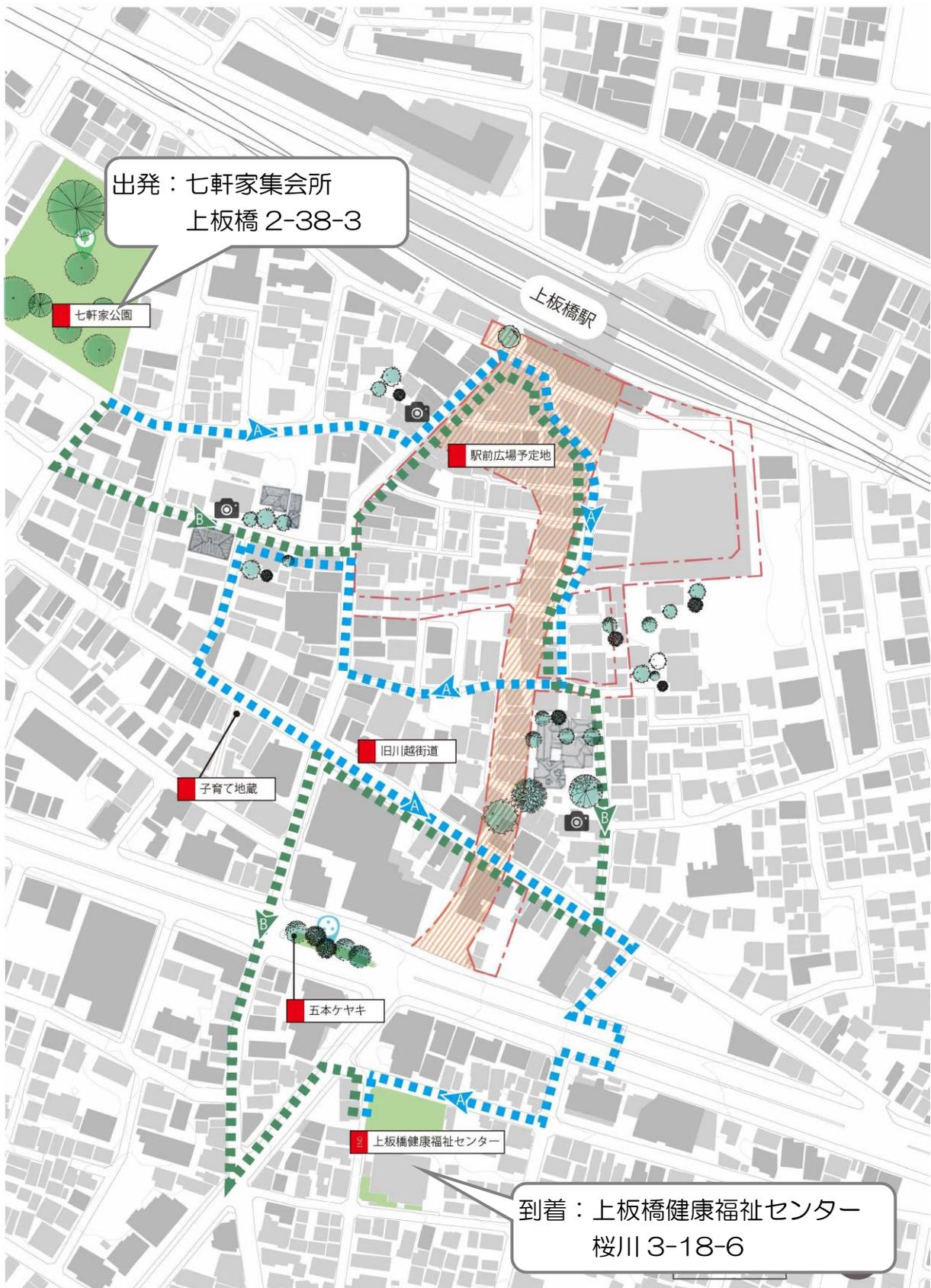
グループワーク1:グループごとにまちを歩いて、良いところや課題など評価しよう

- 大きな地図を持ちながらまちを歩いて、良いところ、上板橋らしいところを見つけてください
- カメラ係を決めて、発見したものの写真を撮影してください(1グループ10枚)

グループワーク2:まちあるきの結果をみんなで共有しよう

- まちの評価シートを記入してください
- 発見したことをグループ内で共有しましょう
- 将来に引き継いでいきたいこと、駅前などでやってみたいことなどを出し合しましょう

まちあるきマップ



※当日の天候や時間の都合上、まち歩きルートが変更となる可能性があります。